

第7回山陽小野田市民文化祭作品募集

第7回山陽小野田市民文化祭を開催するにあたり、作品を募集しています。

市内在住、在職、在学の人、または市内の文化団体に所属する人ならどなたでも出品できます。多くの出品をお待ちしています。

■短歌

- ◎詠草 自由題未発表1首
- ◎参加料 500円（小為替使用、大会出席者は当時納入可）
- ◎応募方法
住所・氏名・電話番号を明記し、返信用封筒を同封のうえ、郵送または持参
- ◎応募期限 9月30日（金）（消印有効）
- ◎提出先 〒756-0088
山陽小野田市大字東高泊1143-7
藤本 正信方 短歌大会事務局

■絵画・書・写真・工芸・文芸

- ◎出品料 無料
- ◎応募方法
文化会館、各公民館に備え付けの出品申込書に記入し提出
- ◎応募期限 9月25日（日）必着
- ◎提出先 文化会館、各公民館
- 俳句
- ◎季題 当季雑詠（未発表作品三句一組）
- ◎投句料
1,000円（大会出席者は当時納入）
- ◎応募方法 文化会館、各公民館、総合事務所地域活性化室に備え付けの応募用紙に記入し提出
- ◎応募期限 10月10日（祝）（消印有効）
- ◎提出先 〒757-0002
山陽小野田市大字郡5294番地
平原 廉清方 俳句大会実行委員会

〈問い合わせ先〉文化会館（☎71・1000）

●消費生活相談事例をご紹介します

＜相談＞

電話で「市役所の職員」を名乗る人物から口座の内容などを聞かれたが？

先日「市役所後期高齢者医療の〇〇」と名乗る人物から電話があり「3月にピンク色の封筒が届かなかったか？」「年間4万円入金されるので手続きが必要」という内容だった。その後「口座の銀行名と支店名」「預金残高」「現金の有無」などを聞かれ、回答したら、「書類が届いていなければ、再送付する」と言われた。

本当に市役所からの電話だろうか。

＜対応とポイント＞

市役所からの電話で、預貯金残高や現金の有無を確認することはありま

せん。今回の事例は、典型的な「振り込め詐欺」で市内で複数の情報が寄せられています。共通点は、市役所や社会保険庁を名乗り「3月にピンク色の封筒を送付した」「4万円程度のお金が戻ってくる」「預貯金等の残高を確認する」で、中には「通帳とカードを預からせて欲しい」と言って派遣要員を名乗る人物が来訪してくる場合もあります。

上記のような電話がかかっても安易に回答せず、郵便が届いたら消費生活センターに相談するように助言しました。



消費生活センターからのお知らせ

〈問い合わせ先〉消費生活センター（生活安全課内 ☎82・1139）